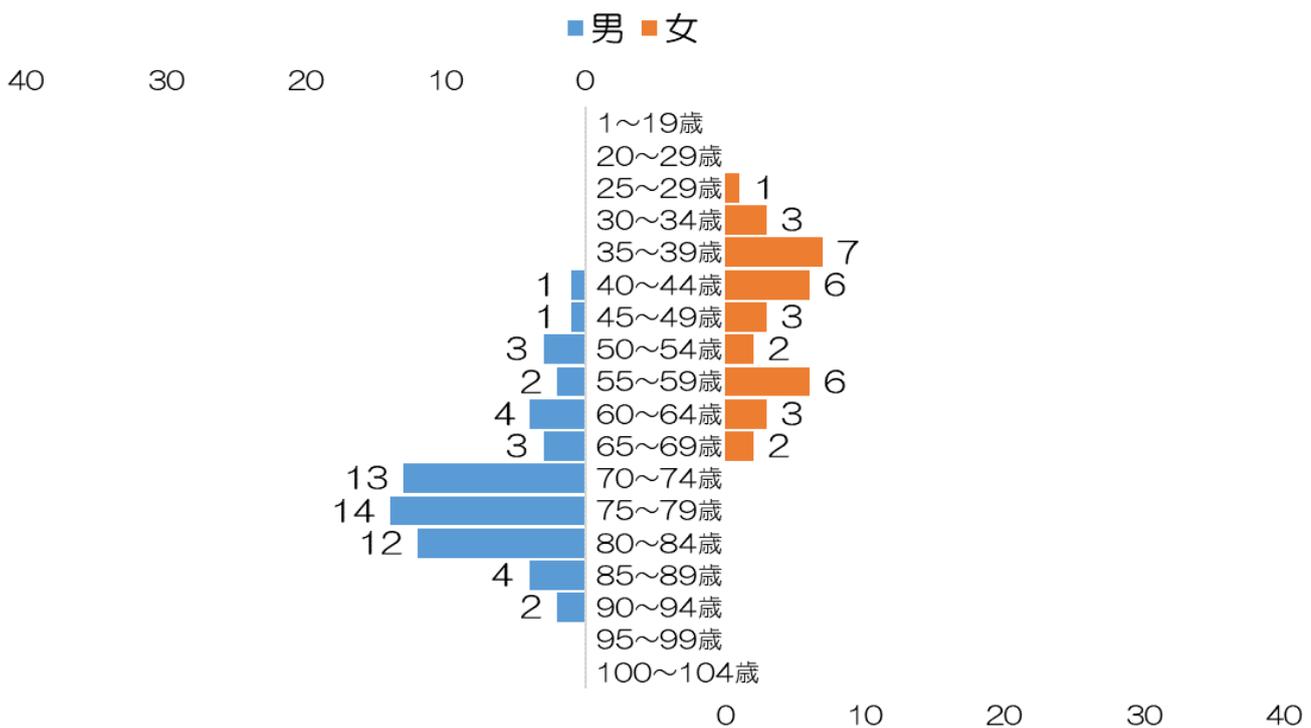


肺がん5年生存率

元データ	浦添総合病院 院内がん登録データ（2013年～2014年診断症例）
腫瘍情報	当院にて診断または治療した症例
観察終了日	診断日から5年（1825日）
調査情報	来院情報、他施設照会、新聞死亡広告欄情報、予後調査支援事業情報
症例数	92件
平均年齢	73.2歳
分類法	UICC TNM 病期分類
解析方法	カプラン・マイアー法による算定（原病死・他病死・死因不明・事故死含む）

(1) 男女別年齢階級グラフ

男女別年齢階級グラフ



※総計に対する

平均年齢

年代	男	女	総計	男	女
1~19歳	0	0	0	0%	0%
20~29歳	0	0	0	0%	0%
25~29歳	0	0	0	0%	0%
30~34歳	0	0	0	0%	0%
35~39歳	0	0	0	0%	0%
40~44歳	1	0	1	1%	0%
45~49歳	1	0	1	1%	0%
50~54歳	3	2	5	3%	2%
55~59歳	2	3	5	2%	3%
60~64歳	4	6	10	4%	7%
65~69歳	3	2	5	3%	2%
70~74歳	13	3	16	14%	3%
75~79歳	14	6	20	15%	7%
80~84歳	12	7	19	13%	8%
85~89歳	4	3	7	4%	3%
90~94歳	2	1	3	2%	1%
95~99歳	0	0	0	0%	0%
100~104歳	0	0	0	0%	0%
計	59	33	92	64%	36%

	男	女	総計
I期	71.9	70.9	71.6
II期	74.3		74.3
III期	72.9	70.7	72.0
IV期	77.1	74.7	76.1
総計	73.7	72.2	73.2

病期別対象数

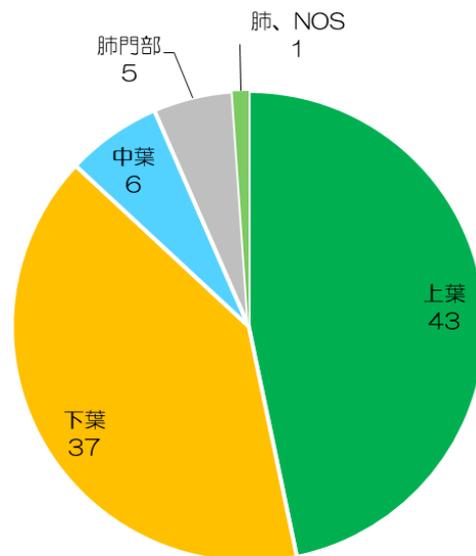
	男	女	総計
I期	28	15	43
II期	6	0	6
III期	9	6	15
IV期	16	12	28
総計	59	33	92

【解説】

年齢や性差に関しては一般的な肺癌の分布と大きな相違はありません。

(2) 部位別件数

肺がん部位別件数



病期別部位別

	上葉	下葉	中葉	肺門部	肺、NOS	総計
I 期	27	16	0	0	0	43
II 期	2	2	2	0	0	6
III 期	7	5	0	3	0	15
IV 期	7	14	4	2	1	28
総計	43	37	6	5	1	92

部位別治療方法別

	I 期	II 期	III 期	IV 期	総計
体腔鏡的治療	30	2	0	0	32
外科的治療	12	3	3	2	20
診断のみ	1	1	5	11	18
化学療法のみ	0	0	6	11	17
その他の治療	0	0	0	4	4
放射線治療	0	0	1	0	1
総計	43	6	15	28	92

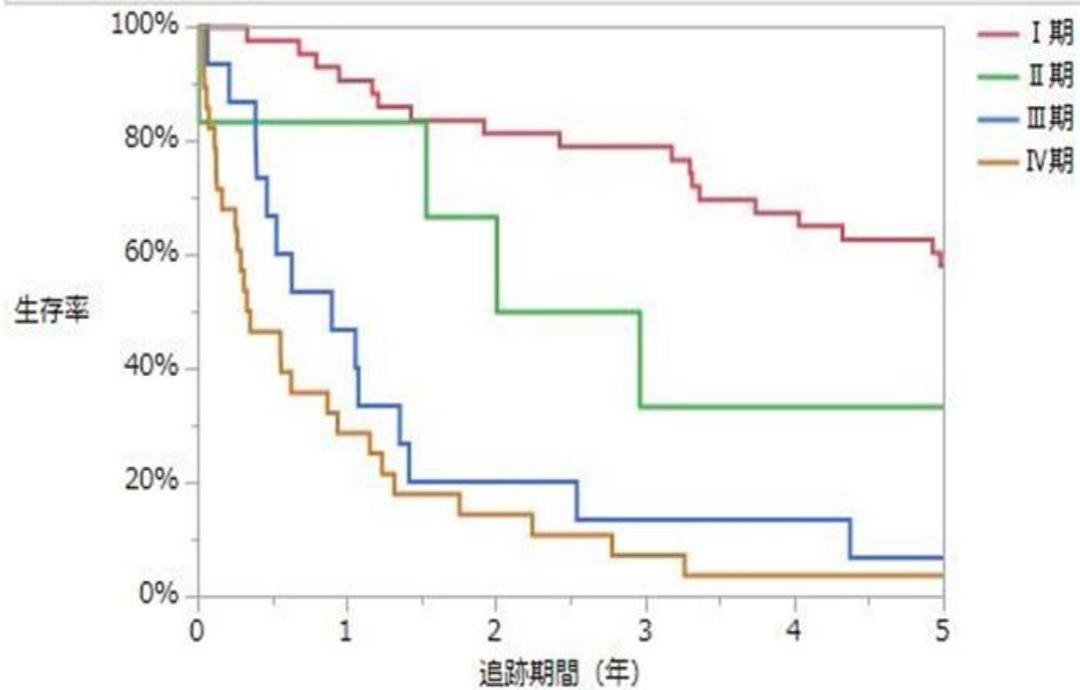
【解説】

stage 別にも一般的に行われる治療を選択しています。

(3) 全症例ステージ別生存率

Kaplan-Meier法によるあてはめ

生存分析プロット



【解説】

進行期別にみても、進行癌ほど予後が悪くなっています。

(4) 当院の診断と治療について

診断に関して、当院では気管支鏡検査や外科的生検を腫瘍の位置や大きさにより使い分けており、気管支鏡で到達不可能な病変は最初から外科的生検をお勧めしています。

治療に関しては、基本的には肺癌診療ガイドラインに沿った治療を行っており、患者さんの全身状態や希望を踏まえた上で、決定しております。